

天のかけ橋

あまはし

平成24年4月 天草地域特別支援連携協議会

この協議会は、天草地域における特別支援教育を推進するため、教育・医療・保健・福祉・労働などの関係機関が連携し、地域における支援体制を作り上げるとともに特別支援教育に携わる教員などの専門性の向上と関係者への理解・啓発を図る組織です。表題「天のかけ橋」は、子どもと支援者の心と心、子どもたちを支援する人たちの心と心がつながっていくことを、天草の島々を結ぶ橋になぞらえたものです。

「個別の教育支援計画」と「個別の指導計画」について確認してみましょう！

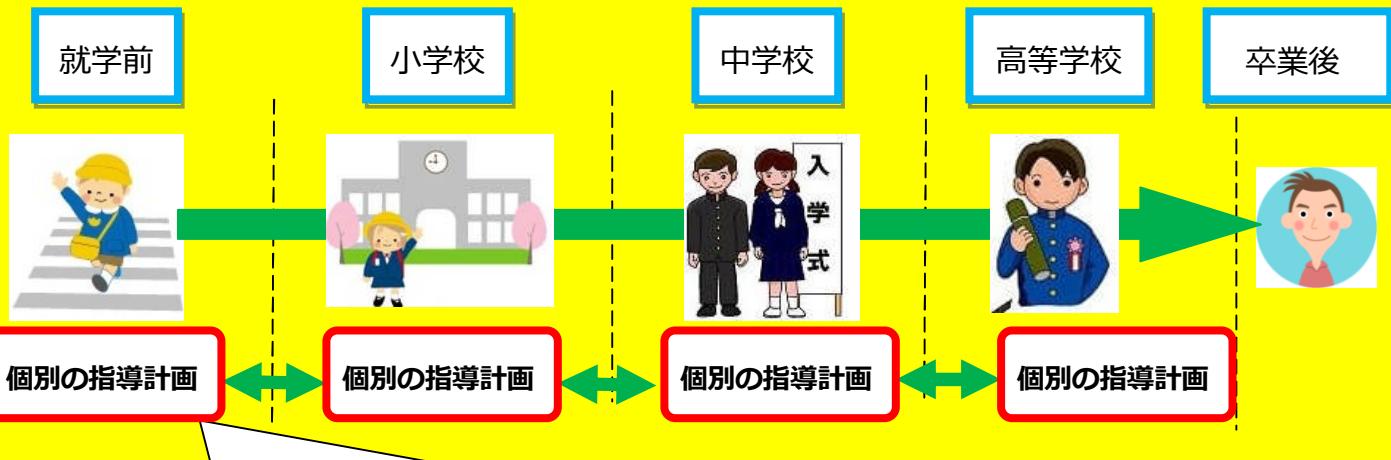
学習についていけない、友だちとトラブルが多い・・・など、日々の生活の中でつまずきをかかえる子どもたちも少なくありません。そのような子どもたち一人一人が、つまずきを減らし、生き生きと生活していくための1つの方法として、「個別の教育支援計画」、「個別の指導計画」があります。「個別の教育支援計画」、「個別の指導計画」を活用することで、よりきめ細やかな支援、指導ができたり、周囲の理解を得たりしながらよりよく育つことができます。

特別支援学校だけではなく、幼・小・中・高等学校においても作成が進められています。

個別の教育支援計画



★家庭、学校、関係者・関係機関の話し合いをもとに、子どもの活動全般を踏まえた、長期的な計画



★ 「個別の指導計画」とは・・・
「個別の教育支援計画」を受け、学校内における1年間の指導や支援についての計画



「個別の教育支援計画」「個別の指導計画」 作成のメリットは！！

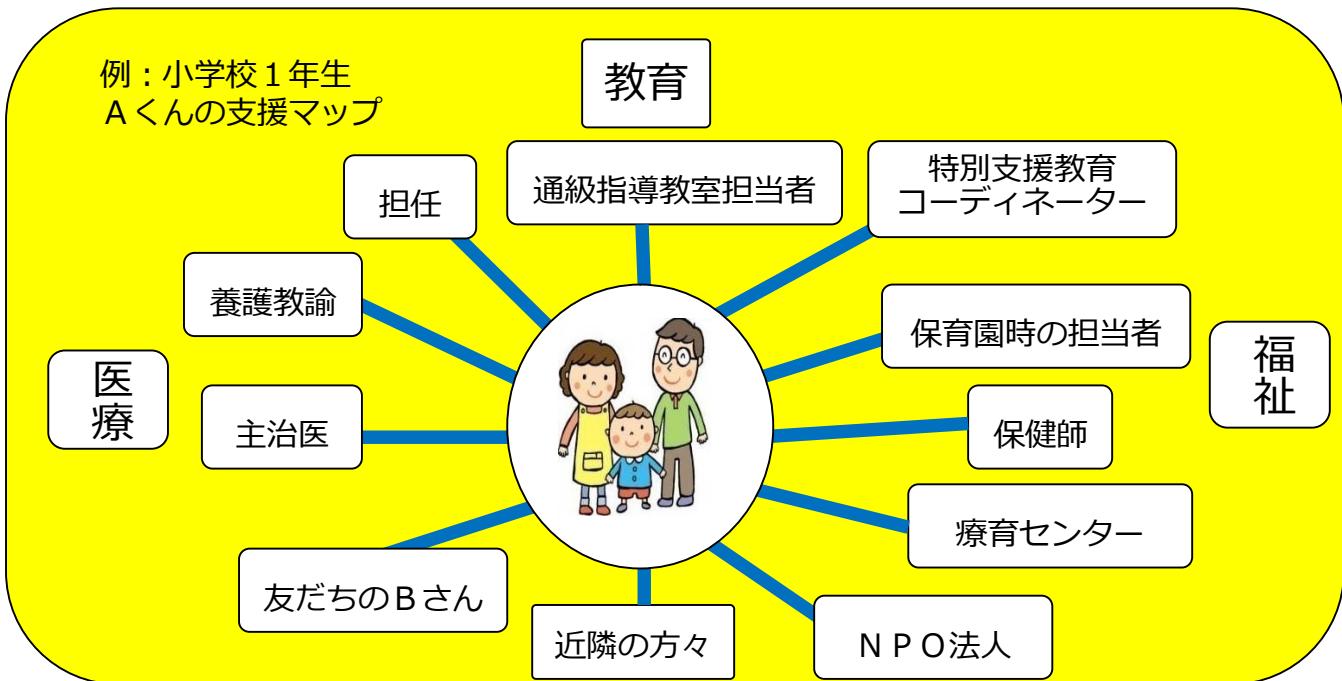
- ★子どもの実態を的確に把握することができます。
- ★子どもに関わりのある関係機関や周囲の人たちと、情報を共有したり、進学、就職する際の大引き継ぎ資料になったりします。

個別の教育支援計画・個別の指導計画

作成の Point!!

まずは、子どもと関係のある人、関係機関を把握しましょう。「支援マップ」を作成するわかりやすくなります。

○ 支援マップ



支援会議は、特別支援教育コーディネーター、校内支援委員会を中心にしてすすめましょう。

校内支援委員会とは、学校の組織の1つで、子どもの担当の先生だけでなく、校長や養護教諭等、子どもにかかわりのある職員で構成され、よりよい支援について話し合い、実施していくものです。

○ 支援会議の流れ

ステップ①

支援会議を開く前に…

- 保護者や校内支援委員会と共に原案作成
- 関係機関と連絡調整をし、参加を依頼

ステップ②

支援会議では…

- 目標や支援内容の確認
- 支援内容の役割を参加者で分担

ステップ③

支援会議後は…

- 関係者への支援内容の確認、実施、評価

個別の教育支援計画の作成

熊本県教育委員会ホームページ>特別支援教育>特別支援教育資料ダウンロード

上記に「個別の教育支援計画作成のためのガイドライン」「特別支援教育推進ガイドブック」「実践集」等、特別支援教育にかかわる情報が多くありますので御活用ください。

くわしい情報を知りたいときは…

- ・文部科学省 http://www.mext.go.jp/a_menu/shotou/tokubetu/main.htm
- ・国立特別支援教育総合研究所 <http://www.nise.go.jp/>
- ・熊本県教育委員会 <http://kyouiku.higo.ed.jp/page2016/>

子どもの発達や障がいについて相談したいときは…

- ・天草地域療育センターすくすく園 TEL 0969-23-7049
- ・第2はまゆう療育園 TEL 0969-22-6864
- ・熊本県立天草支援学校 TEL 0969-23-0141 <http://www.higo.ed.jp/sh/amakusa-s/>
- ・熊本県立苓北支援学校 TEL 0969-35-1780 <http://www.higo.ed.jp/sh/reihoku-s/>